

50609

教科書文庫

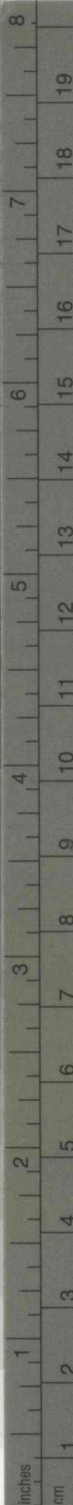
5.
760
34-1947
20000 66165

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



© Kodak, 2007 TM: Kodak



Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak



三年生の音楽

教科書文庫  
5  
760  
34-1947  
2000066165



広島大学図書  
2000066165

文 部 省

3a

760

BB22(t)

資料室

# 三年生の音楽

教科書文庫
5
760
34-1947
2000066165

広島大学図書
2000066165




文 部 省

もくろく

一	春の小川	1
二	なかよしこよし	4
三	雲と風	6
四	いけの雨	8
五	からす	10
六	か い	13
七	いけのこい	16
八	ぼんおどり	18
九	夕やけこやけ	23
十	みなど	26
十一	村まつり	29
十二	かねがなる	32
十三	山のうた	34
十四	こだま	38
十五	いどの中	40
十六	夜 中	42
十七	冬の朝	46
十八	小ぎつね	48
十九	とけいのうた	50
二十	手 紙	53
二十一	汽 車	56
二十二	花 や	60

一 春の小川

一 春の小川はサラサラいくよ。

きしのすみれやれんげの花に、

すがたやさしく、色うつくしく

さけよさけよと、ささやきながら。

二

二 春の小川はサラサラいくよ。

えびやめだかや小ぶなのむれに、

きょうも一日ひなたでおよぎ、

あそべあそべと、ささやきながら。

# 春の小川

作詞 不明  
作曲 不明

♩ = 104

Musical notation for the first system on page 2, including a treble clef staff with a 4/4 time signature and a piano accompaniment with *mf* and *f* dynamics.

Musical notation for the second system on page 2, including a vocal line with lyrics and a piano accompaniment with *mf* dynamics.

一は 一 る の おがわは サラサラ いくよ  
二は 一 る の おがわは サラサラ いくよ

♭: はへ音きごうといひます。

Musical notation for the first system on page 3, including a vocal line with lyrics and a piano accompaniment.

き—しの すみれや れんげの はなに  
え—びや めだかや こぶなの むれに

Musical notation for the second system on page 3, including a vocal line with lyrics and a piano accompaniment.

す—がた やさしく いろうつくしく  
まう—も いちにち ひなたでおよぎ

Musical notation for the third system on page 3, including a vocal line with lyrics and a piano accompaniment.

さ—けよ さけよと ささやき ながら  
あ—そべ あそべと ささやき ながら

なかよしこよし

作詞 岩佐東一郎  
作曲 外國民謡

♩ = 104

一 なかよし こよし みんな おいで  
二 なかよし こよし みんな はしれ

まあるく なって あそぼうよ  
おやまの うえへ のぼろうよ

二 なかよしこよし

みんな走れ。

お山の上へ

のぼろうよ。

一 なかよしこよし

みんなおいで

まあるく なって

あそぼうよ。

二 なかよしこよし

# 雲と風

作詞 岩佐東一郎  
作曲 ドイツ民謡

♩ = 120

The musical score is written in 3/4 time with a key signature of one flat (B-flat). It consists of a vocal line and a piano accompaniment. The piano part includes dynamics markings such as *mf* and *f*. The score is divided into three systems, each with a vocal line and a piano accompaniment. The lyrics are written below the vocal line.

一 ほら ほら ごらんよ  
二 ほら ほら ごらんよ

しらくもがながれるよ  
そよかせがふいてくる

ほらほらおそらを  
ほらほらおいけに

三 雲と風

一 ほら ほら ごらんよ。  
白雲がながれるよ。  
ほら ほら お空を。

二 ほら ほら ごらんよ。  
そよ風がふいてくる。  
ほら ほら おいけに。

は音をさげるしるしです。何という音が  
さがっていますか。歌い方のけいこもいた  
しましょう。

# いけの雨

作詞 勝 承 夫  
作曲 ドイツ 民謡

♩ = 92



一 しずかにあめがけぶるよ  
二 しずかにあめがけぶるよ



どばしのうえに じゃのめのかさに  
ひごいやまごい どこかにかくれ



うたのよ うにやさしく  
しろいあやめねむるよ



二

しずかに雨がけぶるよ。  
ひごいやまごいどこかにかくれ  
白いあやめねむるよ。

一

しずかに雨がけぶるよ。  
どばしの上に、じゃのめのかさに  
うたのようにやさしく。

四 いけの雨

これは二拍子の唱歌ですが、はじめは半うちしかありません。これはいくうち目の半分でしょう。

からす

作詞 不 明  
作曲

♩=88

カアカア からすが ないてい く

*mp*

か らす か らす ど こへい く

*mp*

お み や の も り へ お て ら の や ね へ

*p*

カアカア からすが ないてい く

*mp*



叮嚀

中は 名村 茶田 根木 豊後

結 音

六 かい

一 ひろったかいを耳にあて、  
じつときいたら、ゴオゴオと、  
波のなるよな音がした。

二 いえいえ、それはなつかしい  
いなかの山のささやぶに、  
よるふく風の音でした。

五 からす

カア カア、  
からすがないていく。  
からす、からす、  
どこへいく。  
おみやの森へ、  
おてらのやねへ、  
カア カア、  
からすがないていく。

か い

作詞 岩佐東一郎  
作曲 岡本敦明

♩ = 100

Musical notation for the first system on page 14. The vocal line consists of four measures of rests. The piano accompaniment is in 4/4 time, featuring chords in the right hand and a bass line in the left hand.

Musical notation for the second system on page 14. The vocal line has two lines of lyrics. The piano accompaniment continues with chords and a bass line.

一ひろった かいを みみにあて  
二いえいえ それは なつかしい

Musical notation for the first system on page 15. The vocal line has two lines of lyrics. The piano accompaniment continues with chords and a bass line.

じっと きいたら ゴオゴオと  
いなかの やまの ささやぶに

Musical notation for the second system on page 15. The vocal line has two lines of lyrics. The piano accompaniment continues with chords and a bass line.

なみのなるよな おとがした  
よるふくかぜのおとでした

いけのこい

作詞 不明  
作曲

♩ = 88

一 でてこい でてこい いけのこい  
二 でてこい でてこい いけのこい

mf

そこのまつもの しげった なかで  
きしのやなぎの したれた かげへ

mp

てのなる お一とを きいたらこい きいたらこい  
な一げた やきふが みえたらこい みえたらこい

f mp

七 いけのこい

一 でてこい、でてこい、いけのこい。  
そこのまつものしげった中で  
手のなる音を聞いたらこい。

二 でてこい、でてこい、いけのこい。  
きしのやなぎのしたれたかげへ、  
なげたやきふが見えたらこい。  
見えたらこい。

聞いたらこい。

# ぼんおどり

作詞 深尾須磨子  
作曲 ドイツ民謡

♩ = 126

一 ち きゅうの ように まるく まるく  
二 た いこの おとや ふえの はやし

*mf*

み んなで おどれ おどれ よ  
た のしい よるに おどれ よ

*mf*

むらの ひと も まちの ひと も  
おどれ おどれ まるく まるく

*mp*

な かよく おどれ おどれ よ  
み んなで おどれ おどれ よ

*mf*

ハ ぼんおどり



トランペット

一 ちきゅうのようにまるくまるく、

みんなでおどれ、おどれよ。

村の人も、町の人も、

なかよくおどれ、おどれよ。

二 たいこの音やふえのはやし、

たのしいよるにおどれよ。

おどれ、おどれ、まるくまるく、

みんなでおどれ、おどれよ。



トロンボーン

九 夕やけこやけ

一 夕やけこやけで日がくれて、  
山のお寺のかねがなる。  
お手手つないでみなかえろ、  
からすといっしょに帰りましょう。

二 子どもが帰ったあとからは

丸い大きなお月さま。  
小鳥がゆめを見るころは、  
そらにはキラキラ金の星。

# 夕やけこやけ

作詞 中村 雨 紅  
作曲 草川 信

$\text{♩} = 84$   $\text{♩}$

一 ゆう や け  
二 こ ど も が

こやけで ひがく れ て や ま の  
かえ っ た あ と か ら は ま る い

お て ら の か ね が な る お ー て て  
お お き な お つ き さ ま こ と り が

*pp* *p* *mf*  
*con sva.* *f*

つ ない で み な か え ろ か ら す と  
ゆ め を 一 み る こ ろ は そ ら に は

い っ し ゃ に か え り ま し ょ う  
キ ラ キ ラ き ん の ほ し

*rit.* *p*  
*con sva.*

# みなと

作詞 旗野十一郎  
林 柳 波

作曲 吉田信太

♩=100

一そーらも みなとも よははれ て  
二ひーびく きてきに よはあけ て

つーきに かずます ふねのか げ  
いーつか きえゆく そらのほ し

(V)

はしけの かよい にぎやか に  
たいりょの うたも いさましく

(V)

よせくる なーみも こがね なり  
あさひを あーびて ふねかえ

2.

る

2.

*8va.*



十一・村まつり

一 村のちんじゆのかみさまの、  
きょうはめでたいおまつり日。

ドンドンヒヤララ、 ドンヒヤララ、  
ドンドンヒヤララ、 ドンヒヤララ、  
あさからきこえるふえたいこ。

二 年もほうねんまんさくて、

村はそう出の大まつり。

ドンドンヒヤララ、 ドンヒヤララ、  
ドンドンヒヤララ、 ドンヒヤララ、  
よるまでにぎわうみやのもり。

三 みりの秋に、かみさまの

めぐみたたえる村まつり。

ドンドンヒヤララ、 ドンヒヤララ、  
ドンドンヒヤララ、 ドンヒヤララ、  
きいても心がいさみたつ。

十 みなど

一 空も、みなとも、夜ははれて、

月にかざます船のかけ。

はしけのかよいにぎやかに、

よせくる波もこがねなり。

二 ひびくきてきに、夜はあけて、

いつかきえゆく空の星。

たいりよのうたもいさましく

あさひをあびて船かえる。

|| これはくりかえしのしるしです。

①「や②」のしるしのあるのはなぜでしょう。

# 村まつり

作詞 不明  
作曲 不明

♩ = 84

First system of musical notation on page 30, featuring a vocal line and piano accompaniment in 2/4 time.

Second system of musical notation on page 30, including vocal line and piano accompaniment.

一 むらのちんじゅの  
二 としもほうねん  
三 みりのあきに

Third system of musical notation on page 30, including vocal line and piano accompaniment.

かみさまのきょうはめでたい  
まんさくでむらはそうでの  
かみさまのめぐみたたえる

First system of musical notation on page 31, including vocal line and piano accompaniment.

おまつりび ドン ドン ヒヤララ  
おまつり ドン ドン ヒヤララ  
むらまつり ドン ドン ヒヤララ

Second system of musical notation on page 31, including vocal line and piano accompaniment.

ドン ヒヤララ ドン ドン ヒヤララ ドン ヒヤララ  
ドン ヒヤララ ドン ドン ヒヤララ ドン ヒヤララ  
ドン ヒヤララ ドン ドン ヒヤララ ドン ヒヤララ

Third system of musical notation on page 31, including vocal line and piano accompaniment.

あさからきこえるふえたいこ  
よるまでにぎわうみやのもり  
きいてもこころがいさみたつ

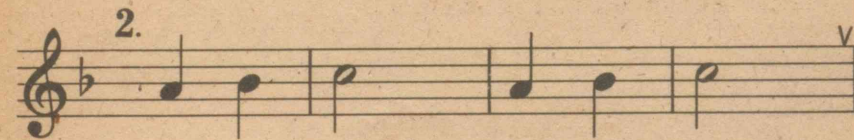
# かねがなる

♩ = 88

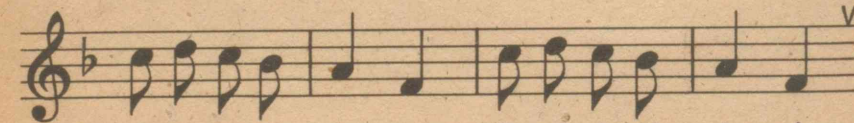
作詞 勝承夫  
作曲 外國民



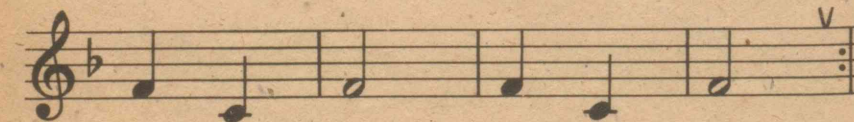
一 し す か な か ね の ね  
二 し す か な ゆ う べ に



ま ち の そ ら に  
こ こ ろ す ん で



ゆ め の よ う に た か く ひ く く  
か ね が ひ び く た か く ひ く く



ゴ ン ゴ ン ゴ ン ゴ ン ゴ ン  
ゴ ン ゴ ン ゴ ン ゴ ン ゴ ン

## 二

しずかなゆうべに  
心すんで、  
かねがひびく、  
たかくひくく。  
ゴンゴンゴン、ゴンゴンゴン。

## 一

しずかなかねのね、  
町の空に、  
ゆめのように、  
たかくひくく。  
ゴンゴンゴン、ゴンゴンゴン。

## 十二 かねがなる

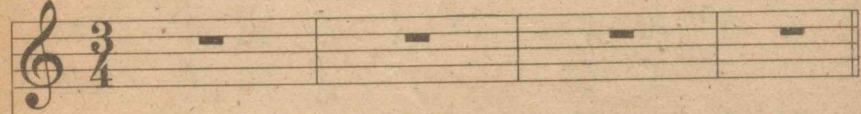
1. 2. のわけをならいましょう。このような唱歌をりん唱といいます。

このように二組でうたうのを二部りん唱といいます。

# 山のうた

作詞 久保田宵二  
作曲 長谷川良夫

♩ = 132



一とぶよとぶよしらくち  
二なくよなくよこまどり



そよぐそよぐきぎのはぜ  
ふくよふくよそよかぜ



やまのあさだよあけだ  
やまのあさだよあけだ



みねをさしてさのぼれ  
みねをさしてさのぼれ



十三 山のうた

一 とぶよ とぶよ 白雲。

そよぐ、そよぐ、木々のは。

山のあさだ、夜あけた。

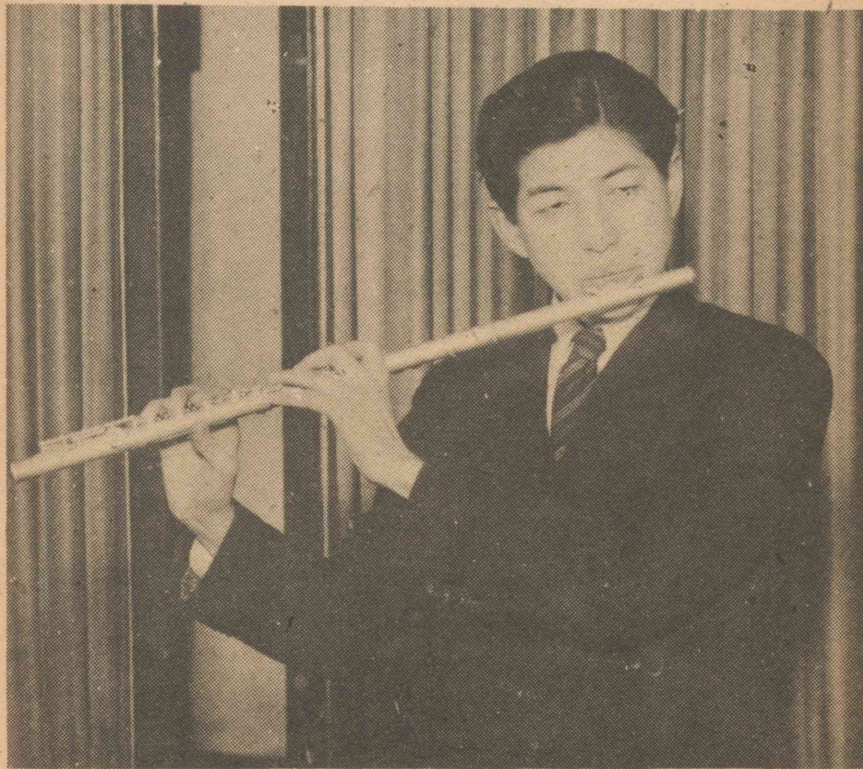
みねをさして、さ、のぼれ。

二 なくよ、なくよ、こま鳥。

ふくよ、ふくよ、そよ風。

山のあさだ、夜あけた。

みねをさして、さ、のぼれ。



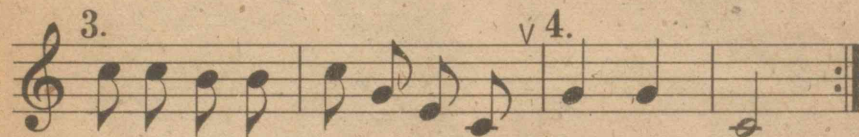
フルート

こ だ ま

作詞 岡本 敏明  
作曲 岡本 敏明



一 こ だ ま が ひ ひ く  
二 こ だ ま が ひ ひ く



やま から やま へ と ひ ひ く  
た に から た に へ と ひ ひ く

二

谷から谷へと  
ひびく。  
こだまがひびく

一

山から山へと  
ひびく。  
こだまがひびく

十四 こだま

いどの中

作詞 岩佐東一郎  
作曲 岡本敏明

♩ = 96

mf

mf

f

一 いどの なかには まんまる な  
二 こっそり のぞくと そのに わに  
三 いどの おにわは さかさまだ

かがみの ような にわがあ る  
こどもが ひとり あそんで る  
じめんが なくて あおいそ ら

十五 いどの中

一 いどの中には まんまるな  
かがみのようなにわがある。

二 こっそりのぞくと、そのにわに、  
子どもがひとりあそんでる。

三 いどのおにわはさかさまだ。  
じめんがなくて、青い空。

# 夜 中

作詞 勝 承 夫  
作曲 平 井 保 喜

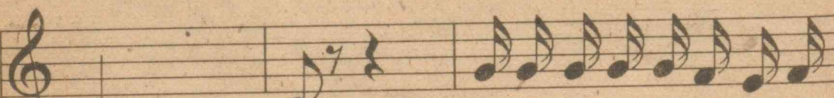
♩=76



一 ろばたで ちゃがまが ブクブクたぎる  
二 おせどのこ おろぎ このおときいて  
三 おにわの すみから がまさんのそり



だ一れもしらない よなかのよなん  
かけひのちろみすきのはにくん  
わたしのくすりを つければな お



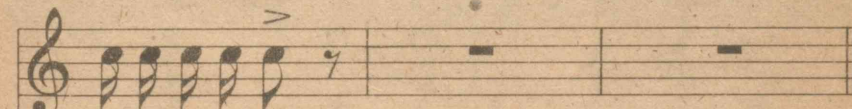
か ちがまはてをだし  
で ー ピョンピョンかけつけ  
る ー まてまてくらくて



あしをだし ひのけがまだある  
ひけしやく あつつつあつつつー  
わからない ちゃがまよ ブクブク



まだもえる やけどだ やけどだ  
あしやいた どなたか おくすり  
ふたならせ こおろぎ コロコロ



き て おく れ  
く だ さ い な  
は ね な ら せ



> これはとくに強く歌うしるしです。



十六 夜中



バイオリン

一 ろばたで、茶がまがブクブクたぎる。だれも知らない夜中の夜中。

茶がまは手を出し、足を出し、

「火のけがまだある、まだもえる。やけどだ。やけどだ。来ておくれ。」

二 おせどのこおろぎこの音きいて、かけひのちよろ水 木のはにくんで、  
ピヨン、ピヨンかけつけ、火けしやく。

「あつつつあつつ、足やいた。どなたかおくりくださいな。」

三 おにわのすみからがまさんのそり、わたしのくすりをつければなおる。  
まてまて、くらくてわからない。

「茶がまよ、ブクブクふたならせ。こおろぎコロコロはねならせ。」

# 冬の朝

作詞 勝 承保 夫  
作曲 平 井 保 喜

♩ = 96

一 さむいとおりを  
二 こどももおとなも

みんなけむりをはいてます  
しろいけむりをはいてます

二 子どももおとなも

うままでも  
白いけむりを  
はいてます。

一 さむいとおりを

いくものは  
みんなけむりを  
はいてます。

十七 冬の朝

# 小ぎつね

作詞 勝 承 夫  
作曲 外 國 曲

♩ = 100

一 小ぎつね コン コン やまのな か  
二 小ぎつね コン コン ふゆのや ま  
三 小ぎつね コン コン あなのな か

やまのな か くさのみ つぶして おけしょう  
ふゆのや ま かれはの きものじゃぬうにも  
あなのな か おおきな しっぽは じゃまには

したり もみじの かんざし つげのく し  
ぬえず きれいな ちようのはなもなし  
なるし こくびを かしげて かんがえ る

十八 小ぎつね

一 小ぎつねコンコン、山の中、山の中。  
草のみつぶして、おけしょうしたり、  
もみじのかんざし、つげのくし。  
二 小ぎつねコンコン、冬の山、冬の山。  
かれはのきものじゃ、ぬうにもぬえず、  
きれいなもようの花もなし。  
三 小ぎつねコンコン、あなの中、あなの中。  
大きなしっぽはじゃまにはなるし、  
小くびをかしげてかんがえる。

# とけいのうた

♩ = 92

作詞 不明  
作曲

一とけいはあさからカッチンカッチン  
二とけいはばんでもカッチンカッチン

おんなじひびきでうごいておれども  
われらがねどこでやすんでおるまも

ちっともおんなじところをささずに  
ちっともやすまずいきをもつかずに

ばんまでこうしてカッチンカッチン  
あさまでこうしてカッチンカッチン

#は音を上げるしるしです。このしるしは  
何という音についていますか。  
歌い方のけいこもいたしまししょう。

二十 手紙

- 一 かどのポストに、けさ入れた  
おねえさまへのお手紙は、  
いまごろどこをいくだろう。  
長いてつきよう、青い海、  
きつとうれしい汽車の旅。  
二 黒いカバンに入れられて、  
あすはまだ見ぬなつかしい  
南の町をとおるだろ。  
とどいたならば、おねえさま、  
きつとニコニコおよみでしよう。

十九 とけいのうた

- 一 とけいは朝から、カッチン、カッチン。  
おんなじひびきで動いておれども、  
ちつともおんなじところをささずに、  
晩までこうして、カッチン、カッチン。  
二 とけいは晩でも、カッチン、カッチン。  
われらがね床で休んでおる間も、  
ちつとも休まず、いきをもつがずに、  
朝までこうして、カッチン、カッチン。

# 手紙

作詞 勝承夫  
作曲 平井保喜

♩ = 92



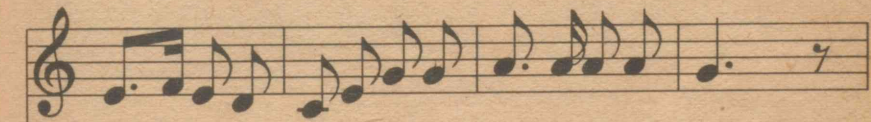
一かどのポストにけさいれた  
二くろいカバンにいれられて



おねえさまへのおてがみは  
あすはまだみぬなつかしい



いまごろどこをいくだろ—う  
みなみのまちをとおるだ—ろ



な—がいてっきょうあおいうみ  
とどいたならば—おねえさま



きつとうれ—しいきしゃのたび  
きつとニコニコおよみでしゅう



# 汽 車

♩ = 92

作詞 不 明  
作曲

一 い ま は や ま な か  
二 と お く に み え る  
三 ま わ り ど う ろ の

い ま は は ま い ま は て っ き ろ  
む ら の や ね ち か く に み え る  
え の よ う に か わ る け し き の

わ た る ぞ と お も う ま も な く  
ま ち の の き も り や は や し や  
お も し ろ さ み と れ て そ れ と

ト ン ネ ル の や み を  
た や は た け あ と へ  
し ら ぬ ま に は や く も

と お っ て ひ ろ の は ら  
あ と へ と と ん で い く  
す ぎ る い く じ ゅ う り

二十一 汽車



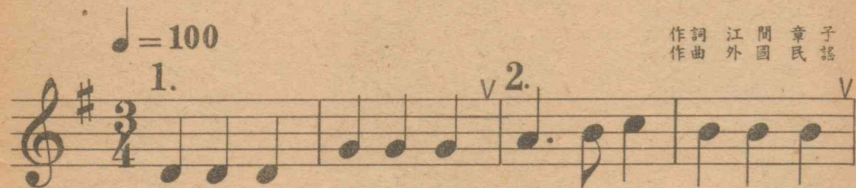
バイオリンとピアノ

- 一 いまは山中、いまははま、  
いまはてつきようわたるぞと、  
思うまもなく、トンネルの、  
やみをとおってひろ野原。
- 二 遠くに見える村のやね、  
近くに見える町ののき。  
もりや林や田やはたけ、  
あとへあとへととんでいく。  
まわりどうろうのえのように、  
かわるけしきのおもしろさ。  
見とれてそれと知らぬまに、  
早くもすぎるいく十り。
- 三



花 や

作詞 江間 章子  
作曲 外國 民謡



一 一 つ も き れ い ま ち の は な や  
二 あ か や き い ろ ま ど が ゆ れ る  
三 パ ッ チ ン パ ッ チ ン は な を き る よ



に お い い な あ の な か  
わ た し す き ~~あ~~ の は な  
そ ら で と り が み て い る

二十二 花 や

一 一 つ も き れ い、 町 の 花 や。  
に お い い い な あ の 中。

二 赤 や き 色、 ま ど が ゆ れ る。

わ た し す き よ、 あ の 花。

三 パ ッ チ ン、 パ ッ チ ン、 花 を き る よ。  
空 で 鳥 が 見 て い る。

三年生の音楽

(教師使用分)

Approved by Ministry of Education)

(Date Apr. 18, 1947)

昭和廿二年四月十八日 翻刻印刷

昭和廿二年五月十五日 翻刻發行

(昭和廿二年四月十八日 文部省検査済)

著作権所有 著作兼 文 部 省  
發行者

東京都北区堀船町一丁目八五七番地

翻刻發行 東京書籍株式會社  
兼印刷者

代表者 井上源之丞

東京都北区堀船町一丁目八五七番地

印刷所 東京書籍株式會社

發行所 東京書籍株式會社

